

Reading Aloud Trainer

～テキスト・モデル音声の追加方法～

～テキストの追加方法～

1. 「メモ帳」などを用いてテキストを入力し、タイトルをファイル名にして拡張子「.txt」のファイルを作成する。
2. 1のファイルをサーバーの rat -> text フォルダに保存する。
3. サーバーの rat フォルダにある「TextList.txt」を開き、テキストのタイトル、制限時間、ずれの許容範囲を以下のように入力し、保存する。
タイトル:制限時間(秒):ずれの許容範囲 (全て半角)

～例～

Chaplin Great Dictator:120:10

Steve Jobs:60:5

←テキストごとに改行する

※「ずれの許容範囲」とは

例えば、"This is a pen."というテキストで、"This is pen."と発音すると、"This"と"is"はOK、"a"は発音されていないためNGとなる。そして、"pen"は発音はされているものの、テキストでは4語目に、発音の中では3語目にあり、位置が1つずれている。この時、ずれの許容範囲を0にしていると、"pen"も発音されなかったと判定されるが、1以上に設定すると発音されていると判定される。

この値を大きくしすぎると、本当は発音できていないのに、違うところで発音された同じ単語によって、発音されたとみなされてしまうので注意する。

4. テキストが正常に読み込まれているか確認する。

～モデル音声の追加方法～

1. 拡張子「.mp3」の音声ファイルを用意し、タイトルをファイル名にする。
2. 1のファイルをサーバーの rat -> audio フォルダに保存する。
3. 音声が正常に読み込まれているか確認する。